

2021年

こどもニュース

No. 11

10.5.発行



感染拡大防止の取り組み

緊急事態宣言下で始まった2学期でしたがアンケートや降園時間へのご協力などにより子どもたちも大きな混乱なく過ごせていますことを感謝いたします。お伝えしましたように、万が一の場合の濃厚接触者を少しでも減らすため、現在スタッフは昼食時にシフトを組んで別室で食事をすませ、交代しながら子どもたちの「黙食」を促し見守っております。また食事時間に差がありますので早く食べ終わった子どもたちがクラス室以外で遊べるよう早めに遊戯室を開ける、など全員が最後まで静かな環境の中で食べられるよう工夫しています。各クラスを覗くと本当に静か！「コロナにならないようにしないとね」とよく理解している年長さん、その姿を見てちゃんと静かにいただく年中さんや年少さん。感心しながらも（本来楽しい関わりが生まれる食事の場面なのに…）と葛藤しています。その分、遊ぶ時間やあつまりの時間が豊かなものであるようにスタッフ一同さらに環境を整え保育にあたっていきたいと思います。

また10月11日(月)からの保育時間等については本日配布しているお便りをご確認ください。感染状況は収まりつつあるとは言え、不確定な状況が続きます。今後ご協力、ご理解をよろしくお願いいたします。

朝の体操はじまりはじまり〜♪

今学期から朝の体操の時間が始まりました。毎朝9時15分になると「朝のテーマ」と呼ばれる音楽がかかり、それを合図に園庭に置かれたクラスカラーの旗の前に集まるのですが、年長中さんは今までの経験もあるので曲のかかる前から並んでいましたよ。子ども達は旗の前に2列で並ぶのですが年長さんは間に年少さんを挟んで並びます。初日にはよくわからない年少さんに「ここにおいて」と呼んであげている年長さんの姿があちこちで見られ頼もしく思いました。

大きな行事は「過程」が大事～運動会に向けて～

朝のテーマの後は日替わりで様々な体操を楽しみます。体操後は各年齢ごとに運動会で取り組む、かけっこやリレー、年齢ごとのスペシャル競技を毎日少しずつ楽しんでいきます。気候も良く身体を動かしたいという気持ちが自然に生まれてくるこの時期、こうして日常の生活の中に運動する遊びも取り入れながら少しずつ運動会へ向かう気持ちも育てていきます。行事は毎日の遊びの延長線上にあると考えているからです。当日もちろん大事ですが大きな行事ほど「過程」が大事。年少さんは初めての運動会、日頃と違う環境の中でも充分楽しめるように、年中さんは思いっきり身体を動かす喜びを感じられるように、年長さんは最後の運動会です。仲間と力を合わせ最年長児として運動会の運営にも関わられるようにと願っています。どれも急にできるようになるわけではなく当日までの毎日の積み重ねの中で育つものです。日々の遊びや活動との連続性を大事にしていきたいと思っています。

一人ひとりの成長を喜び合う運動会に

また、行事を楽しみにしていても、一生懸命準備をしていても当日は普段通りに力を出し切れる子ばかりではありません。いつもと違うたくさんのおうちの方に圧倒されたり緊張や恥ずかしさでドキドキして力を出し切れない子もいることと思います。そのような姿も今現在のお子様の成長の姿と受け止めていただきたいと思います。そして異年齢のクラス編成では子ども達は自分が参加しない競技でも仲良しのお兄さん、お姉さん、あるいは年下のお友達が出場するのでみんなで応援しあう姿があります。おうちの方々にとっても我が子だけではなくクラスや学年を超えて一人ひとりの頑張りを応援し成長の喜びをわかちあえる一日となりますように。

運動会について感染防止対策ご協力をお願い

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため残念ですが参加できる保護者の方を園児一人につき2名と限定させていただきます。「密」を避けるために長年楽しんできた「親子競技」は今回も中止し時間を短縮して行います。とはいえ、大勢の方が来園します。お互いに十分に距離をとっていただき安全のためのルールを守ってご参加ください。先日お渡ししたお便りに当日のルールやお願いがたくさん書いてあります。どうぞよく目を通していただきますようお願いいたします。

運動会当日までの「過程」をお伝えすることもニュース、今回は学年ごとのあつまりの様子です。

児玉 芽



年長あつまり

☆係を決めました！

この幼稚園の運動会は保育者が中心となって進めていくわけではなく、あらゆる場面で年長さんが係として運営を担ってくれています。

係決めでは“お友だちと一緒に”ではなく“自分でやりたい係を選ぶ！”を目標に自分の意志で決めることが出来ました。どんな係があるかというところ…

- ・旗係…開会礼拝、体操時先頭に並び退場後年中さんのかけっこで使用できるよう旗を移動させてくれます。またにじぐみさんの“ランRunらん♪”後ににじぐみさんにメダルをかけてくれます
- ・メダル係…年少さんの“よーいドン”の時に年少さんにメダルをかけてくれます。
- ・年少係…年少さんの“よーいドン”で、年少さんが並べるようにお手伝いしたり走った年少さんにタッチしたり、年少さんをサポートしてくれます。
- ・道具係…競技で使用する道具の準備や片付けなど力仕事をしてくれます。
- ・ゴールテープ係…年中さんのかけっこでゴールテープを担います。
- ・ごほうび係…未就園児のかけっこで“頑張ったね”とごほうび（ノート）を渡します。
- ・アナウンス係…様々な競技をみんなが頑張れるように、メッセージを自分で考えアナウンスしてくれます。

年長さん全員で楽しい運動会になるように盛り上げていきますので、みなさん温かい声援をお願いします！！

☆可愛い年少さんとにじぐみさんの為に…。



大好きなにじぐみさんと年少さんに喜んでもらうために、また“がんばったね！！”という気持ちを込めて、折り紙をじゃばら折りにしてメダルを作り、メッセージを添えました。

「みんなも年少さんの時に年長さんが作ってくれたメダルのことを覚えている？」と聞くと「うん！覚えてる！」「家にまだあるよ☆」と嬉しそうに話す子ども達。その姿を見て、すごく嬉しかったんだなと改めて思いました。またどんなメッセージを書きたいか聞いたところ“がんばったね！”“よくがんばったね！”“来年のうんどうかいもがんばってね！”と、とことん“がんばって”と励ましてくれる年長さんだなと思いました（笑）

運動会では年長さんが作ったメダルを首にかけてもらい、ニコニコの表情をした年少さんやにじぐみさんの姿が目につきます☆

☆今年の年長スペシャルは……、リズム遊びと縄跳び を行います！

幼稚園に入園してから、クラス活動やあつまりで楽しんできたリズム遊び(ピアノの音に合わせて、体を動かして遊ぶこと)。そして、一学期に一人ひとりが長い時間をかけて編み上げたみつあみ縄跳びを使つての縄跳び。今年の年長スペシャルは、この二つに挑戦します。

二学期が始まったすぐ、「今日のはあつまりは、リズムするよー！」という保育者の声に子どもたちから歓声が上がりました。力いっぱい身体を動かすことの気持ちよさを知っていて、自分の思い通りに身体を動かすことができるようになってきた子どもたちだからこそその声だと思ひます。そこで、子どもたちにこれまで楽しんできたリズムを年長スペシャルとしてやったらどうだろうと提案をしました。すると、また歓声！ その声や表情から、子どもたちの中に自信がみなぎっているのを感じました。

子どもたちが自信を持ってリズムを楽しんでいる姿から、今回もう一つステップアップしたものをプラスしました。それは「とんび」というリズムです。

「♪と～べと～べ～ とんび～」の歌に合わせて大きく羽ばたいたり飛び上がったりする力強いものです。

けれども、はじめは走るだけで精一杯。手を動かしたり飛び上がったりするのもなんとなく、という子どもたちの姿がありました。ところが、お互いに「とんび」を見せ合ってみると、それが刺激となり子どもたちの姿が激変!? 見せ合うことで、他の子がどのようにやっているのかを知り、どうしたらかっこよくできるかを考えるきっかけとなりました。周りに目を向けることができる、年長さんだからこそその姿だと思ひます。

また、子どもたちの方から「側転はやらないの？」という声が出ました。これまで年上の子たちがやっているのを見て、憧れ、挑戦してきた今の年長さん。今度は自分がやってみたい見せたいという気持ちが大きかったようです。

今年の夏休み帳でも取り上げた縄跳びは、夏休みの間にもいっぱい跳んだという声を子どもたちから多く聞きました。二学期が始まってからも、遊びの時間に友達



同士で競うようにして跳んだり、「先生、教えて！」とあや跳びや後ろ跳びの跳び方を聞きにきたりと楽しんでいます。また、あつまりで縄跳びをした後の午後の遊びの時間には、いつも以上に縄跳びで遊んでいる子どもたちの姿が。跳んでいるうちに楽しさに気づいた子、もっと跳べるようになりたいと頑張る子、どの子も楽しそうに笑顔で飛んでいるのが印象的でした。

今回の年長スペシャルでは、縄跳びにも挑戦します。前跳び、走り縄跳び、後ろ跳びや駆け足跳び……、子どもたち自身に何跳びに挑戦するのかを選んでもらいました。自分が選んだものを、自信を持って挑戦してもらいたいと願っています。

年長さんにとって幼稚園生活最後の運動会。これまでの園生活の中で楽しんできたことやできるようになったことを自信を持って行ってほしいという願いがあります。子どもたちの挑戦する勇気や頑張る姿をお楽しみに！（大勢の人に囲まれてちょっぴり緊張してしまうかもしれないけれど…笑）

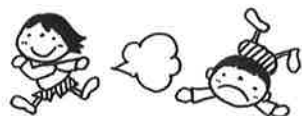


☆リレー

先日体操後にリレーを初めてやりました。ルールが色々あるのでまず初めに先生による寸劇？！“リレーレクチャー”を聞き、いざスタート！！子ども達も私たち保育者もドキドキ緊張した面持ちの中、第一走者の子が笛の合図でスタートしました。例年子ども達も気持ちが前に前に行き過ぎて、フライングになる事が多いのですが、今年の年長さんは落ち着いているのか？！とても上手に走りだしました。転んだりバトンを落としたりの姿はありましたが、ぶつかり合ったりトラブルになる事もなく初リレーを無事に終えることが出来ました。

1位になれなくて悔しがる姿を見せる子はいましたが、遊びの時間に「みんなでリレーしよう！」という子はほぼおらず……。数人いたのですが人数が集まらず……。でもある年長さんの話を聞いて納得したことがありました。「リレーで一番になりたいから、足が速くなりたいから、100回ドロケイをする！」という声を聞きました。その話を聞いて（あー、そうなんだあ。今年の年長さんは遊びの中でリレーはほとんどやらないけれど、その代わりにドロケイをあんなにたくさんしていたんだと）。

園庭中央では毎日のように、子ども達は汗びっしょりになるくらいドロケイを楽しんでいます。ドロケイで培った走りを是非運動会でご覧ください。涙涙の感動リレーになること間違いなし！！汗と涙を拭きながら、我が子のクラスだけでなく、全年長児、全クラスの応援をよろしくお願いします！！



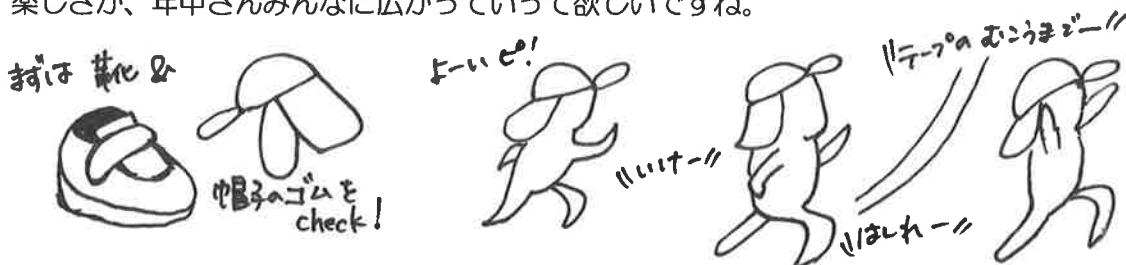
(AK! と つか.)

◀ 年中 あつまり ▶

【かけっこ】

「位置について、よーい ピッ！」合図と共に、ゴールテープまで勢いよく走ります！はじめはスタートで手と足が一緒になってしまったり、上手くカーブが曲がれなかったり、ゴールテープの前で止まってしまう…何回か経験を重ねるうちにフォームも良くなり、最後まで思いっきり走り抜けられるようになってきました。

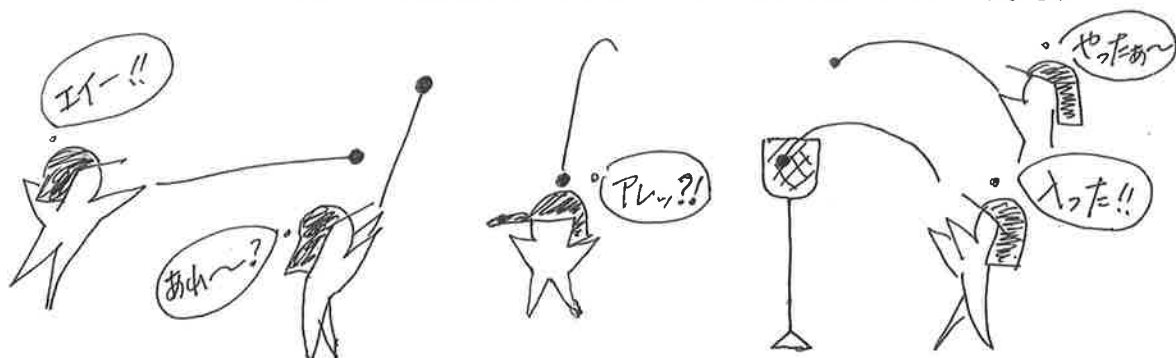
年長さんの真剣なリレーの様子を間近でみている子どもたちは、「ビューンってかっこよかった！」「転んでも、起きてまた走ってた！」と憧れの年長児からたくさんの刺激を受けています。“走ること”の楽しさを感じている子どもたちの中には、年長児に混ざり、リレーやドロケイ、鬼ごっこといった遊びの中で、思いっきり走る経験を繰り返しています。運動会当日まで、そしてその後も“走ること”や“身体を動かすこと”の楽しさが、年中さんみんなに広がって行って欲しいですね。




年中スペシャル【たまいれ】

運動会当日の見どころは、子ども達一人ひとりの**たまの投げ方**です。

玉入れをはじめて数回は赤玉・白玉が真上に上がってしまい、なかなかカゴに入りませんでした。頭の上に落ちてくるということも何回かありました。年中のあつまりでは、子ども達が「もっと上手に投げたい」「カゴに玉がいっぱい入ったらいいな」etc.意欲的な発言もあり、どうしたら上手になるんだろう…と繰り返し、玉入れにチャレンジしました



年長さんが教えてくれた「虹のように投げるんだよ」を意識して少しずつ投げるのが上手になってきています。投げるフォームもちょっと様になってきたかな!? 伸び代のある子ども達です(^0^) 当日、カゴにいくつ玉が入るか…おたのしみ

看板作り【絵の具】

運動会当日の見どころはもう一つあります。それは、会場のいたるところにある看板です。

前回のガーラントに続き、絵の具を使って台紙を作りました。ブラシに付けた絵の具を指ではじくスパッタリングという技法に、子ども達は「えーっ何?」「すご〜い」「おもしろい!」と興味津々でした。ところが実際にやってみると(あれ?上手くはじけない)(なんか思ったのと違う)と首をかしげている子もいました。しかし何回か繰り返すうちにコツを掴んでいき、楽しくなっていました。

バザーのガーラント作りでのビー玉画、今回のスパッタリングと絵の具を使った表現技法に触れるなかで、偶然できる模様の楽しさに触れ、描くことに抵抗感なく親しんでいてもらいたいと願ってきました。今後もまた違った技法に触れていきたいと思っています。



【文字の塗り込み】

今回の看板には、子どもたちがクレパスでしっかりと塗り込んだ文字が貼ってあります。それぞれのクラスの名前や本部、優先席などの表示、頑張るぞコールの文字も作りました。

線の内側をはみ出さずに塗るためには?…まずは線に沿って塗っていき、次に中をしっかり塗る。この2つのポイントを伝えました。目で線を確認しながら手を動かしたり、指にしっかり力を込めたり、塗っていないところがないか確認したり、たった一文字の中にたくさんの経験が詰まっています。

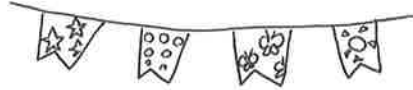


子どもたちには自分がどの言葉のどの文字を仕上げたのか伝えてありますので、ぜひ聞いてみてください。そして、運動会当日“わが子の文字”を探してみてください!

年少あつまり

お待たせいたしました！2学期のあつまりもスタートし、年少保育参加も始まり
ました。

バザーの時飾ってあったガーラントは見ていただけましたでしょうか。年少あつま
りのコーナー遊びでよく出ていた塗り絵の経験が生かされ、とても上手に塗れてい
るかわいいガーラントになりました。



年少さんだけで初めての散歩

9月28日に1回目の保育参加が行われました。お散歩だけでも嬉しいのに、お
うちの方も一緒となるとドキドキワクワク。「あ、ママだー」と見つけて手を振り
嬉しそうなお子さんの顔。園と一緒に過ごすことが出来るだけでスペシャルな1日
となりますね！この日はお天気もよく、気持ちの良い気候の中沢山のどんぐりや木
の実をバケツ一杯拾いました。初めてのお散歩でしたが、友だちと手をしっかり繋
いで歩くことが出来ましたよ！

保育参加では我が子とは違うクラスのお子さん達について頂き、色々なお子ども達と
触れ合う中で様々な発見をして頂けたらと予定しております。保育参観ではなく、
保育参加！ということで、年少あつまりを体験する日をお楽しみに！！



よーい ドン！

運動会で年少さんは直線のかげっこをします。リーダーの保育者に名前を呼ばれ
「はい！」と元気よく返事をする子もいれば、心の中で返事をする子もいたり、勢
いよく走りだす子もいれば、ドキドキして走れない子もいたり、ふらふら一と他の
列へ行く子もいたり…

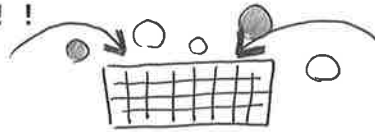
愛らしい年少さんの姿があります。当日は大勢の人といつもと異なる雰囲気戸
惑う姿を見せるお子ども達がいるかもしれませんが、温かく見守って頂ければと思
います。

※「よーいドン」では、年長さんの手作りメダルがもらえます。当日アナウンスが
入りますので、座席にいる我が子の所へメダルを取りに来てください。



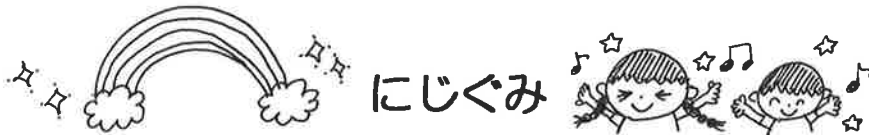
お片づけ上手な年少さん

前回あつまりの様子をお伝えした時、片づけに積極的な年少さんの姿をお伝えしました。この特技？を生かし、運動会の競技に出来ないものかと考え、年少さんは『おかたづけ競争』をすることに決定しました！玉を早くカゴに片づけたチームの勝ちというルールです！どちらのチームもとても早くお片づけ出来ています。運動会での姿をお楽しみに！！



チーム名をきめました！

運動会で行う年少スペシャルの競技『おかたづけ競争』のチーム名を子ども達と決めました。最初から次々に手が挙がって、とても積極的な年少さん。立ち上がって前まで出てきて、保育者の横で発表してくれる子や、恥ずかしくて耳元で教えてくれる子など様々でしたが、ほぼ全員意見を言ってくれました。「ペロペロキャンディー」「アイスクリーム」「リボン」「せとでん」「プリンセス」「ねこ」「パンダ」「ちょうちょ」などなど沢山のアイデアが出て驚きました。話し合い、多数決で決めるなんて大きい子達がやるような事も出来るようになり成長を感じますね！



にじぐみ

運動会でのにじぐみさんは【応援タイム】と【ランRunらん♪】の2つの競技を行います。

【応援タイム】では「げんきげんきマーチ」という曲に合わせて、ポンポンを持って応援ダンスをします。

【ランRunらん♪】では、名前を呼ばれたら「はーい！」とお返事をして「よーい、どん！」でおうちの方のところまで走ります。頑張って走ったお友だちは、年長さんから手作りの素敵なメダルがもらえます♪

クラスでは運動会に向けて、【応援タイム】ごっこや【ランRunらん♪】ごっこをしています。【応援タイム】ごっこでは、泣いていた子もポンポンを持つと表情が変わり元気に踊れたり、少し恥ずかしくて下を向いている子、ノリノリで踊ってくれる子と様々です。【ランRunらん♪】ごっこでは、やりたい気持ちが溢れて「よーい、どん！」の前に走る子、先生と一緒に走りたい子、何度も走りたい子と、やる気満々のにじぐみさんです！走っているときの表情がニコニコで、みんなとっても可愛らしいです♡

運動会当日は、いつもと違う雰囲気の中で普段通りにできず戸惑う子もいるかと思いますが、そんな子どもたちの姿も、温かく見守っていただけたらと思います。

【応援タイム】並び方

子どもたちの座席に向かって、横に広がって応援のダンスをします。

【ランRunらん♪】並び順

